

【第5号議案】令和3年度借入金最高限度額の承認について

借入限度額5,000万円、借入利率は各金融機関の定める率、借入金融機関は北伊勢上野信用金庫柘植支店、三十三銀行伊賀新堂支店、百五銀行青山支店。
原案とおりに承認可決されました。

【第6号議案】任期満了に伴う役員を選任について

現役員が5月22日で任期満了となり、役員選考委員による指名推薦の方法で、次の方々が選任されました。新役員は5月23日から就任し、任期は3年です。

会 長	柘 植 満 博 (伊 賀) (株)共同技術コンサルタント	◎印は支部長 (順不同・敬称略)
副会長	谷 本 敏 彦 (阿 山) 谷本建築	藤 原 敏 男 (青 山) 青山石油(株)
理 事	平 田 正 彦 ◎ (伊 賀) (有)柘植電気工業所	中 野 典 和 (伊 賀) 中野瓦工業所
	豊 岡 敬 一 (伊 賀) 豊岡石材店	藪 本 收 (伊 賀) 藪本鉄工所
	不 働 暁 東 (伊 賀) (有)瑞福祥	岡 森 義 一 (伊 賀) 岡森ガス店
	宇 佐 美 真 一 (伊 賀) (株)ウサミ	古 川 一 司 ◎ (阿 山) 古川製陶所
	松 山 安 利 (阿 山) (有)松山陶工場	竹 島 博 子 (阿 山) (株)竹島建設
	安 川 俊 哉 (阿 山) PCオフィス・ドルフィン	橋 本 敏 明 ◎ (大 山 田) (有)阿山自動車工業
	辻 喜 仁 (大 山 田) つばや菓子舗	福 山 泰 寿 (大 山 田) 妙の屋・福山新聞店
	岡 山 幹 治 (大 山 田) (株)岡山工務店	川 向 啓 造 ◎ (島ヶ原) (株)福岡醤油店
	松 岡 力 夫 (島ヶ原) 松岡ふとん店	藪 竹 富 ◎ (青 山) (有)藪電気
	小 坂 博 則 (青 山) 行政書士小坂博則事務所	山 本 ヒ サ 子 (青 山) (有)ビルディック
	神 保 健 一 (青 山) (株)山のめぐみ舎	大 田 節 子 (青 山) (有)大田建設
	住 澤 武 司 (青 山) (有)オフィススミザワ	北 森 浩 貴 (青 山) (株)キタモリ
	坂 浦 秀 光 (青 山) 坂浦木材	吉 岡 純 一 (青 山) 吉岡鉄工所
奥 井 健 (青年部) 奥井板金店	上 迫 直 生 (青年部) Peppy's Horse Field	
森 藤 君 代 (女性部) (有)柘植電気工業所	松 本 み や 子 (女性部) (有)四季の里まつもと	
監 事	道 山 浩 二 (島ヶ原) (株)賀門	廣 塚 升 作 (大 山 田) (有)廣塚鉄工

以上で議事が終了し、大田副会長が閉会のことを述べ、総代会を終了しました。

伊賀市商工会地域貢献アピールプラン

令和3年度において伊賀市商工会では、地域の農林業・商工業、豊かな歴史文化や自然環境を活かして、地域がさらに発展するよう次に掲げる事業に取り組みます。

- 地域商工業の振興発展を支援します。
- 地域資源の活用と販路開拓を支援します。
- 魅力ある地域の情報発信に努めます。
- 観光事業への取組みと交流人口の増加を目指します。
- 安心・安全な地域づくりと環境への配慮をします。

◆事務局機構(令和3年6月1日現在)◆

勤務場所	職 名	氏 名	勤務場所	職 名	氏 名	
本 所 (Tel. 45-2210)	C P 局 長	峰 八 重 子	阿 山 支 所 (Tel. 43-0014)	経営指導員〔本所・島ヶ原支所兼務〕	竹 内 博 史	
	経 営 支 援 課 長	中 尾 ゆ み		経 営 支 援 員	藤 村 智 美	
	経営指導員〔阿山支所・島ヶ原支所兼務〕	竹 内 博 史		臨 時 職 員	河 本 永	
	伊 賀 支 所	経 営 支 援 員	吉 岡 春 香	島 ヶ 原 支 所 (Tel. 59-2010)	経営指導員〔本所・阿山支所兼務〕	竹 内 博 史
		経営支援員〔大山田支所兼務〕	池 田 憲 彦		継続雇用職員〔本所兼務〕	川 上 香 代 子
		継続雇用職員〔島ヶ原支所兼務〕	川 上 香 代 子	大 山 田 支 所 (Tel. 47-0321)	主任経営指導員〔青山支所兼務〕	瀬 戸 口 早 苗
		記 帳 指 導 員	田 中 有 賀 子		経 営 支 援 員〔本所兼務〕	池 田 憲 彦
		臨 時 職 員	喜 久 永 富 美 代		記 帳 指 導 員	大 屋 功 子
		青 山 支 所 (Tel. 52-0438)	臨 時 職 員	林 弥 生	主任経営指導員〔大山田支所兼務〕	瀬 戸 口 早 苗
			臨 時 職 員	岸 本 美 佐	経 営 支 援 員	山 尾 珠 裕 紀
臨 時 職 員	中 森 真 喜 子		記 帳 指 導 員	越 山 奈 保 子		

🌟 次回の会員一斉訪問実施予定日は 7月13日(火) です 🌟

当日は各支所の事務所を閉めさせていただきますので、ご了承下さい。13日にお伺いできない場合は16日頃までにお伺いいたします。当日のご連絡は本所 ☎ 45-2210) までお願いいたします。

《貸付金利の状況》 (令和3年6月1日現在)		
日本政策金融公庫	普通貸付基準利率 (使用用途、返済期間、担保の有無等により異なる)	基準金利
	経営改善貸付 (無担保・無保証人)	特別金利F
三重県融資制度	小規模事業資金 (第三者保証不要・別途保証料)	1.60% または 1.70% →
商工貯蓄共済制度	一般 (保証料不要)	1.675% ~ 2.075% →
	保証協会保証付 (別途保証料)	1.40% →

※低金利・無利子化など新型コロナウイルス感染症関連の融資制度もあります。本所または支所へお問い合わせください。

源泉所得税の納付準備はお早めに!!

源泉所得税の納付の特例の適用を受けている事業所は、1月から6月までの源泉所得税徴収分を7月12日(月)までに納付してください。

スマホ活用セミナーのご案内

～もう悩まないスマートフォンの使い方～

スマートフォンを持ってはいるが、電話機能しか使えない、操作の仕方がわからない、便利な機能は?、クラウドって何? 伊賀市商工会では、IT専門家である講師が、初心者向けに、わかりやすく教えるスマートフォン活用セミナーを開催します。是非ご参加ください。

日時: 令和3年7月16日(金) 13:30 ~ 15:30

場所: 伊賀市商工会館 2階研修室 (伊賀市下柘植723-1)

講師: ITインストラクター 稲垣博文氏

定員: 10名 (定員になり次第締め切り)

オンラインZOOMでの参加をご希望の方は、お電話にてご相談ください

※詳細は別添チラシをご覧くださいの上、申込書にて本所までお申し込みください。



マルシェグランマ イベント出店者募集!!

みえ商工会アンテナショップ「マルシェグランマ」は、三重県内23商工会地域の多種多様な逸品が集結した魅力溢れる店舗です。今回、下記のとおりイベント開催が予定されております。商工会ではこのイベントに出店していただける事業所を募集しています。出店をご希望の方は、本所までご連絡ください。

イベント: 津市・津北・伊賀市フェア(仮称)

日 時: 令和3年7月31日(土)~8月1日(日) 9:00~15:00

場 所: マルシェグランマ 2階イベント会場 (多気郡多気町五柱956)

出店枠: 2事業者 (1事業者につき会議机1台のスペース)

内 容: 地域特産品及び非食品の紹介・販売・誘客

出店料: 無料

申込締切
6月10日(木)

HACCP関係様式を販売します

令和3年6月1日より、原則全ての食品等事業者にはHACCPに沿った衛生管理が求められます。

- HACCPの導入手順
- STEP1 衛生管理計画を作成する
 - STEP2 計画どおりに衛生管理を実行
 - STEP3 実施した内容の記録

伊賀市商工会では、一般社団法人三重県食品衛生協会作成の「衛生管理計画様式・記録様式」を6月1日より販売します。この冊子は、小規模な飲食店の方が衛生管理計画の作成、記録の実施が適切に行えるように、1年分の記録様式と記入例が構成されています。是非ご利用ください。



伊賀市プレミアム付食事券 忍法元気回復の巻 二の巻 2次募集開始

【募集期間】 令和3年6月1日(火)12時~6月21日(月)12時まで
(※先着順となります。販売セット数に達し次第受付を終了いたします)

【申込方法】 伊賀市プレミアム付食事券申込フォームからWEB申込

【購入通知】 当選者には「購入券ハガキ」をお送りします

【販売期間】 令和3年6月21日(月)~7月2日(金)まで

編集・発行: 伊賀市商工会 / 所在地:伊賀市下柘植723-1

TEL 0595(45)2210 FAX 0595(45)5307

◆ 第17回伊賀市商工会通常総代会開催 ◆

去る5月21日（金）午後2時から、青山ホールにおいて、74名の総代（うち委任状出席35名を含む）の出席のもと、第17回通常総代会を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来賓のご臨席は無く、奥野副会長の開会の辞に続き、柘植会長から挨拶が行われた後、議長に青山支部の神山幸久氏を選出し議案審議に入りました。

【議案】

〔第1号議案〕 令和2年度収支更正予算書（案）〔特別会計を含む〕の承認について

〔第2号議案〕 令和2年度事業報告並びに収支決算書〔特別会計を含む〕、貸借対照表、財産目録の承認について
第1号議案、第2号議案は関連があるため、一括上程され原案とおりの承認可決されました。

◆令和2年度事業の概要◆（主な事業の取組み）

- ① 商工業者が事業を継続していくために、自らがコロナに負けない経営計画を策定し、実践していくことが重要であり、商工会地域の小規模企業に対する早期の経営計画策定支援を推進するための経営発達支援事業に取り組みました。
- ② 今年度が5年計画の最終年度となる、経営発達支援計画に係る「伴走型小規模事業者支援推進事業」については、防災・減災の意識を高め、今後の災害に備えるために事業継続力強化計画策定セミナーや個別相談会を実施し、国の認定に結びました。
- ③ 創業人材育成として、「創業スクール2020」、「創業ブラッシュアップ個別相談会」、「創業ビズカフェ」を開催し、伊賀地域の行政・各種団体・金融機関等と連携し創業希望者に寄り添って支援しました。
- ④ 新たな需要開拓として、大阪で開催された「第3回フードストアソリューションズフェア2020」に出展するなど、伴走型支援を進めてまいりました。その他、販路開拓として多気町のみえ商工会アンテナショップへの出品についても事業所に対する支援を行いました。
- ⑤ 小規模事業者の経営分析・経営計画策定・実施支援を行い、策定した経営計画実現のため「小規模事業者持続化補助金」や「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の申請・事業実施・実績報告支援を行いました。その他、「経営力向上計画」や「三重県版経営向上計画」策定及び「三重県経営向上支援新型コロナ危機対応補助金」、「経営革新計画」の申請支援にも積極的に取り組み、国の「持続化給付金」、「伊賀市事業継続応援給付金」等の申請支援にも努めました。
- ⑥ 経営支援活動との両輪である地域活性化の面においては、「伊賀ブランド」の認定支援及びPR、その他「伊賀市プレミアム付商品券発行事業」、着地型観光「伊賀ぶらり体験博覧会いがぶら・ひなぶら2020」実施協力及び参加事業所支援、合同就職セミナー等、伊賀市、上野商工会議所との連携を強化し諸事業への参画・協力を行いました。また、各部会活動、青年部・女性部の合同事業として環境啓発事業等を実施しました。

◆令和2年度収支決算の概要◆



〈収入の部〉		〈支出の部〉		(単位：円)	
科目(大分類)	令和2年度 決算	科目(大分類)	令和2年度 決算		
補助金等収入	70,072,546	経営改善普及事業 指導職員設置費	49,374,752		
会費・手数料等収入	45,214,837	経営改善普及事業 指導事業費	8,935,031		
受託料収入	2,231,000	受託等事業費	63,855		
前期繰越収支差額	2,090,917	地域総合振興事業費	5,305,705		
合 計	119,609,300	管 理 費	40,527,148		
		資産取得等引当支出	13,264,550		
		次期繰越収支差額	2,138,259		
		合 計	119,609,300		

〔第3号議案〕 令和3年度事業計画（案）並びに収支予算書（案）〔特別会計を含む〕の承認について
原案とおりの承認可決されました。

◆令和3年度事業計画の概要◆

基本方針抜粋

伊賀市商工会は地域のリーダーとして地域に密着した、商工会ができる役割をしっかりと認識し、確かなビジョンと実行力で会員企業の皆様を支えてまいります。また、小規模事業者の事業継続・経営力向上のため「経営発達支援計画」に即した事業に取り組んでまいります。さらに、経営改善普及事業としての基礎的支援と事業者ニーズに対応した専門家支援を積極的に進めてまいります。

商工会組織力強化のための新規加入会員勧奨や創業支援、事業承継支援についても重要な課題と位置づけ、地方創生のために積極的に下記の重点事業に取り組めます。

- 「令和3年度重点項目」
- I. 商工会の支援機能・組織力の強化
 - II. 事業承継の積極的推進
 - III. 経営計画策定支援の推進
 - IV. 事業再構築支援の推進
 - V. 事業継続力強化計画策定支援
 - VI. 販路開拓支援事業の積極的推進

- 重点事業
- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| ① 中小・小規模企業経営安定化のための相談・支援体制の強化 | ② 人材育成・人材活用事業の推進 |
| ③ 地域活性化事業の推進 | ④ 情報提供サービスの充実 |
| ⑤ 商工（地域）振興の推進 | ⑥ 組織基盤の強化と財政基盤の確立 |
| ⑦ 支部活動の充実 | ⑧ 環境対策事業の啓発普及 |
| ⑨ 後継者等育成事業の推進 | ⑩ 関係機関等との連携 |

◆巡回指導及び窓口指導の計画◆

① 巡回指導（訪問）

効率的・効果的な支援を行うため担当エリアを定めず、金融相談等緊急を要する相談には即時対応できる体制を執る。また、原則月～金曜日の午後を巡回日と定め、職員が分担して効率的な巡回に努めると共に毎月の一斉巡回も継続して実施し、事業者ニーズの把握、情報提供及び支援等地域密着型及び提案型巡回（訪問）を行う。高度専門的な相談については、県連合会北部経営支援センター等関係機関とも連携し相談体制の確立を図り課題解決にあたる。

目標： 全職員による巡回指導（訪問） 7,000回 年12回一斉巡回訪問の実施

② 窓口指導

本所・支所及び職員間の情報疎通を緊密に行い、経営革新・経営一般・情報化・金融・税務・労働・取引・環境対策・その他に関する一切の相談に応ずる。また、高度専門的な相談指導は県連合会北部経営支援センター等関係機関と連携して窓口相談指導にあたる。

目標： 全職員による窓口指導 1,500回 効果的かつ迅速な対応

③ 巡回・窓口指導の小規模事業者への周知方法

ネット S C I 等の広報及び窓口・巡回指導時に小規模事業者へPR、周知する

◆令和3年度収支予算の概要◆

〈収入の部〉		〈支出の部〉		(単位：千円)	
科目(大分類)	令和3年度 予算	科目(大分類)	令和3年度 予算		
補助金等収入	66,324	経営改善普及事業 指導職員設置費	54,244		
会費・手数料等収入	46,778	経営改善普及事業 指導事業費	5,249		
受託料収入	60	受託等事業費	70		
前期繰越収支差額	2,138	地域総合振興事業費	15,137		
合 計	115,300	管 理 費	40,166		
		予 備 費	434		
		合 計	115,300		



〔第4号議案〕 労働保険事務組合事務処理規約の一部改正について

労働保険の保険料の徴収等に関する法律施行規則改正に係る規約の一部改正で、原案とおりの承認可決されました。